

とぜわ

Public Relations of TOZAWA

広報

No.614 2023年（令和5年）1月号

巻頭
記事

年頭のあいさつ
戸沢村長
戸沢村議会議長

「新年に向けて 門松づくり」



1

Jan

謹んで新年のお慶びを申し上げます

～村長 議長 年頭のご挨拶～

新年あけましておめでとうござい
ます。

村民の皆様にあかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から戸沢村政運営に対し、特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、サッカーのワールドカップ（W杯）カタール大会で、日本代表は決勝トーナメント1回戦で、PK戦の末惜敗しました。結果、史上初の8強入が叶わなかったものの、大変な感動を我々日本人に与えてくれました。ありがとうございます！

さて、新型コロナウイルス感染症は、これまで長期にわたり感染の波を繰り返すうちに、第8波に入ったと言われています。特に、今冬は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が懸念されており、村民の皆様にはこれまで同様に、手洗いやマスクの着用等を改めて基本的な感染防止対策を徹底し「うつさない」「うつらない」行動をお願い致します。こうした状況下に加えて、ウクライナ情勢や急激な円安の進行に伴う原油価格・物価高騰等、社会全体に閉塞感が漂い、特に、山村を取り巻く環境は、近年、人口減少・少子高齢化等の進展により、集落機能の衰

退や自然災害・鳥獣被害の多発等により厳しさを増し、加えて先に述べたコロナ禍等の影響があり、多くの山村は存続を危ぶまれるといったも過言ではない大変厳しい環境下にあります。

その一方、脱炭素という世界的な課題の下で、山村が果たしている環境保全・災害防止の機能及び二酸化炭素の吸収源としての機能が広く国民に再認識されるとともに、コロナ禍に直面する中で、都市への人口集中の弊害が意識され、人口の地方分散の重要性が改めて認識されたところであります。

村としても、その点を踏まえ「第二期戸沢村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、村政の最上位計画である「第五次戸沢村総合計画」において、最重要テーマの一つである人口減少対策に特化したプロジェクトに位置付けており、具体的には第一期の取り組みを土台にして、「人口減少解決期」に向かうよう、定住促進・子育て環境の向上・健康寿命の延伸等について、関係所管課において成果指標及び重要業績評価指標を設定し、目標に向かって取り組んでおります。

また、地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）技術の活用

が地域の隅々まで行き渡ることにより、都市との地域間を是正し、人口減少・高齢化の進む山村地域が抱える課題に対処していくことができる「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて各種の施策を展開し、未来を担う子供たちに誇れるよう力を合わせて参ります。

本年も、村民の皆様には一層のご理解とご協力を賜りましとともに、素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

戸沢村長

渡部 秀勝



迎春 2023

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より議会活動に対し、深いご理解と多大なるご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は一昨年に続き、豪雪となり除雪には大変ご苦労されたことと存じます。戸沢村においては雪解け後以降、大きな災害のない年となりました。その一方で、県内的には置賜地方を中心に豪雨災害が発生しており、多くの方が被災されました。一日も早い生活再建をお祈り申し上げます。

いつ何時発生するかわからない災害に不安を抱えている方もいらっしゃると思います。県選出国會議員や県議會議員の先生各位、国、県、関係機関へ要望活動を行い、村民の皆様様の不安が解消されるまで、議員一同取り組む所存でございます。

また、7月からの第7波、年末からの第8波とコロナの流行が続く年ともなりました。ウイズコロナの生活が日常化してきましたが、一日も早い収束を望むとともに、村民の皆様には引き続き感染予防に努められるようお願いいたします。

世界に目を向けますと2月にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、戦争の長期化が懸念されています。当議会でも昨年の第1回定例会でロシアに対し厳重に抗議する決議を可決しました。今後も平和活動の一助となるべく取り組んでまいります。

また、ワールドカップが開催され、日本の活躍に胸躍らせた方は多いことと思います。ベスト8入りは果たせませんでした。新しい景色を確かに見せていただいたと思います。国内、県内などで各種大会、イベントが開催されるようになってきました。子供たちがスポーツや文化芸術を楽しむ環境の構築に微力ながら取り組んでまいります。

少子高齢化、人口減少が進み、現在の人口は4,100人を下回り、近く3千人台まで減少すると見込まれています。

当議会においても議員の立場で調査研究を行い、住民が安心に、そして健康で幸せに暮らせる戸沢村となるよう取り組みをすすめます。村民皆様様の意見を各議員にお寄せいただければ幸いです。

最後になりますが、平穏な一年であることを願いつつ、村民福祉向上のため創意工夫しながら、皆様と

もに手を携えて、諸課題に立ち向かってまいりたいと考えておりますので、尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

戸沢村議会議長

岡田 孝一



アスリートから学ぶ

柔道元日本代表 松本 薫氏

12月2日（金）、アスリートの方より講演をいただく「戸沢村 トップアスリート教室」に、今年度の講師として元女子柔道金メダリストの松本薫氏が戸沢村にやってきました！

講演では、トップアスリートになるまでの軌跡や経験、村の子ども達へのメッセージを語っていただきました。



松本 薫氏

石川県金沢市出身。数々の国際大会で優勝を積み重ね、ロンドン（金）・リオ（銅）と、2度のオリンピック出場でメダルを獲得した柔道界の「野獣」。2019年に現役を引退するも、企業者としてセカンドキャリアでも奮闘中。

松本さんから 子ども達へメッセージ

中学三年時に全国中学大会を制覇し、その後多くの国際大会でも優勝を経験してきた松本さんですが、その柔道人生には成功ばかりでなく、オリンピックに出る夢をあきらめたことや、強くなりたいという気持ちを失ったこともあるそうです。

そうしたつらい経験からどのように立ち直り、どう成長していったのかを松本さんは、「私の失敗経験の原因はすべて目標を持たないことだった。目標を持つことはとても大切だと皆に覚えておいてほしい」「失敗した後に逃げ続けたことを凄く後悔した。失敗したらそれ以上に頑張るしかない」と子どもたちに語りました。

講演の最後には「今の自分が未来をつくる」という言葉が松本さんから子どもたちに伝えられ、「辛いことはたくさんあると思う、でも今の頑張りがきつと未来の自分を助けてくれる」と、未来ある子どもたちへ激励が送られました。



本物のメダルに緊張



サイン色紙のプレゼント



多くの質問が飛び交う



ファンサービス！



運動教室で交流



直接指導！

今月の一枚



川村造林記念山形県林業賞を受賞

11月24日（木）に行われた、令和4年度山形県農業賞・林業賞・水産業賞表彰式にて、大山進さん（畑ヶ地区）が川村造林記念山形県林業賞を受賞しました。

大山さんは、角川県営林の巡視員を50年以上にわたって務め、また、当時作製されていないたらの芽の促成栽培のマニュアル作りを行い、特用林産物の生産拡大に寄与するなど、最上地域のみならず山形県の林業に多大なる貢献をされました。

この度の受賞、誠におめでとうございます。



戸沢J.V.C 県大会第3位!!

11月27日（日）、鶴岡市藤島体育館にて、第37回山形県小学生バレーボール新人交流大会が行われました。本村からは、戸沢J.V.Cスポーツ少年団が出場し、最北地区で4年振りとなる第3位入賞を果たしました。強みの攻撃力を生かし、安定した試合運びで勝ち進んだ結果が実を結びました。今回の結果を自信に変え、更なる活躍を期待します。



「山形そば街道」新酒発表会

12月1日（木）、ぽんぽ館にて「山形そば街道」本年仕込み御披露目会及び試飲会が開催され、やまがた酒彩倶楽部や関係者が集り、新酒の完成を喜びました。

この日お披露目されたのは、20度、25度の焼酎と、41度の原酒の3種類のそば焼酎で、やまがた酒彩倶楽部の田中会長は「今年も香りのよい出来に仕上がっている。是非多くの方に飲んでいただきたい」と今年の出来栄を語っていました。そば焼酎「山形そば街道」は、高麗館やぽんぽ館で販売しています。





性といのちの学習

12月7日（水）、ごつと助産院院長の後藤敬子さんを講師に迎え、戸沢学園6年生と9年生を対象に「いのちの教育講演会」が開催されました

「いのちを大切に思える大人になれるように」、「自分を大切にしていける人になれるように」思春期の今だからしないといけないこと、これからできるようになってほしいことを、児童生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、妊婦体験や先生の経験なども通して生命誕生の神秘や周りの人への感謝を学びました。

第2回 TOZAWORK開催

12月8日（木）、戸沢学園にて、TOZAWORK（トザワーク）が開催されました。

TOZAWORKとは6・7・8年生を対象とした出張職業体験会で、地元企業や公共機関に集まってもらい職業体験を行う企画です。

今回で2回目となるTOZAWORKには、13の企業・公共機関が集まりました。体験ではそれぞれの職業の魅力を、実体験を交えながら説明し、学園生は楽しそうに体験をしていました。



戸沢保育園 お遊戯会

12月9日（金）、戸沢保育園にてお遊戯会が開かれ、園児たちによる合奏やダンス、演劇などの演目が披露されました。

感染症対策として、入れ替え制での観覧とはなりましたが、園児たちは保護者に見守られながら毎日練習してきた成果を発揮し、園児たちの可愛い発表に会場は大いに賑わいました。



新年に向けて！！

12月12日（月）、古口公民館にて、乙夜塾の門脇憲一塾長（古口）らを講師として、門松づくりの体験教室が開かれました。

参加者は紐の結び方やわらの編み方など、慣れない作業に苦戦しながらも、講師の手を借りて立派な門松を作りました。完成後は、世界に一つだけの手作りの門松を手し、「新年に向けて自宅へ飾りたいと思います」と大満足の様子でした。





第1回 歌謡曲を楽しむ会

12月1日（木）、ぽんぽ館にて、戸沢村老人クラブ連合会主催の歌謡曲を楽しむ会が開催され、7地区から63名が会場に集まりました。例年開催されてきたカラオケ大会が、新型コロナウイルス感染症の影響により3年間見送られてきましたが、会員の集まる場を自然消滅させないため、何とか開催したいという思いから楽しむ会に名称を変えて今回無事に開催されました。

当日は本村岩花出身の歌手、荒澤裕子さんがゲストに招かれ、素晴らしい歌声を披露し会場を盛り上げました。



民生委員・児童委員に委嘱状が交付されました

12月1日（木）、戸沢村民生委員・児童委員への委嘱状交付式が役場で行われました。

全国の一斉改選に伴い、11名の新委員を含む26名の方に厚生労働大臣からの委嘱状が交付されました。

戸沢村の民生委員・児童委員は右記の名簿のとおりになります。民生委員・児童委員は日常生活での困りごとの相談などの地域福祉にかかわる活動を行います。これからよろしくお願いします。

また、一斉改選に伴い、11名の方が退任され、7名の方に厚生労働大臣からの感謝状が贈られました。加えて、全員に県知事及び村長からの感謝状も贈られました。

これまで長きにわたる活動、本当にありがとうございました。



戸沢村民生委員・児童委員名簿

自 令和4年12月 1日
至 令和7年11月30日

No	氏 名	担 当 地 区
1	早 坂 みね子	片倉・平根・与吾屋敷
2	早 坂 誠 也	元屋敷・綱取
3	早 坂 富美恵	上野・勝地・沢内
4	齋 藤 静 枝	畑ヶ・上本郷
5	田 中 クニ子	上本郷・下本郷
6	八 欽 晃	十二沢・滝ノ下
7	秋 葉 静 雄	中沢・三ツ沢
8	井 上 正	高屋・土湯・草薙・柏沢
9	佐 藤 幸 一	猪ノ鼻・上台
10	大 友 由里子	古口下
11	富 桎 理 恵	古口上
12	矢 作 宏	真柄・血嶋
13	山 崎 昇	蔵岡・堀田沢
14	大 友 良 夫	岩花・出舟
15	青 柳 由 子	岩清水
16	横 田 英 雄	津谷下・金打坊
17	高 橋 茂	津谷上
18	荒 川 利 弘	向名高
19	荒 川 由 美	名高
20	田 中 儀 一	上松坂・下松坂・向松坂
21	田 中 こずえ	野口
22	早 坂 た つ	神田西・杉沢
23	高 橋 清	神田東
24	鈴 木 京 子	濁沢・向名高
25	加 藤 久 和	(主任児童委員)
26	瀧 田 一 成	(主任児童委員)

※網掛けが新任の方になります

むし歯ゼロ／良い歯の子表彰

11月30日（水）、「良い歯の子」表彰式が行われ、戸沢村健康づくり推進協議会より、17名のお子さんとその保護者が表彰を受けました。この度表彰を受けたのは、3歳児健診の際に虫歯がなくその後も良好な口腔状態を保っているお子さんとその保護者になります。これからも健康な歯を大切にしてくださいね！



いしか
八鍬 一葉ちゃん（古口）
久美さん

むし歯のない子に育ってくれて
よかったです！



ゆあ
加藤 優愛ちゃん（向名高）
美穂さん

表彰されてとても嬉しいです！



まお
横田 茉桜ちゃん（津谷）
潤平さん

お姉ちゃんに続いての表彰、と
ても嬉しいです！



ゆうま
多田 悠真くん（出舟）
美佳さん

自分から歯みがきができることに成長を
感じ、努力が実ったことを嬉しく思います。



れんせい
富樫 蓮清くん（名高）
慶子さん

これからも親子でむし歯予防に
取り組んでいきます！



かほ
荒川 果歩ちゃん（名高）
真央さん

むし歯ゼロおめでとう！娘と、協力
してくれた家族に拍手を送りたいです。



りの
柿崎 理希ちゃん（上台）
彩貴さん

お姉ちゃんたちに続き、むし歯
ゼロ嬉しく思います。おめでとう！



さら
高橋 彩来ちゃん（神田）
亜里紗さん

表彰とても嬉しく思います。家族と協
力して、これからも虫歯予防に努めます！



しゅうせい
早坂 柊晴くん（岩清水）
真理さん

毎日歯みがき頑張りました！



ゆうせい
荒木 悠生くん（向名高）
夏美さん

これからも歯みがき頑張ろう！



いずみ
安食 衣純ちゃん（古口）
聖香さん

むし歯ゼロおめでとう！これか
らもしっかり歯みがきしようね！





(津谷)
進藤 麻宏くん・宏嗣さん

自分から歯みがきをして
くれて、とても嬉しいです！



ともか
畠山 友歌ちゃん (古口)
あかりさん

とても嬉しいです。これからも家族み
んなで協力して歯みがきを頑張ります！



りゅうせい
高山 流青くん (向名高)
ゆかりさん

これからは虫歯にならないように、
楽しんで予防していきたいです！



ゆうしん
伊藤 裕進くん (金打坊)
景子さん

これからはピカピカの歯でたく
さんの笑顔を見せてほしいです！



きこ
大友 貴子ちゃん (津谷)
美由貴さん

むし歯ゼロの表彰を目標にし
ていたので、とても嬉しいです！



たいが
藤本 大河くん (名高)
絵美さん

表彰されて嬉しいです。これか
ら口腔ケアに努めていきます！



むし歯ゼロ! おめでとうございます!

※撮影時のみ、マスクを外しております。



地域おこし協力隊 活動報告

地域おこし協力隊とは、人口の減少や高齢化により人材不足が叫ばれている過疎地域等へ、都市地域から移り住み、地域の活性化のために活動する、そんな人たちのことを指します。戸沢村にも、3名の地域おこし協力隊が村おこしのために日々活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。

地域おこし協力隊日月抄 第三十二話

地元で作られた原料を、地元の住民の手によって加工して付加価値をつけ、その商品・サービスを提供することで、収入を得ながら人が社会とつながる仕組みづくりを、私は、営農を基軸に展開していきたいと考えております。仮に年を重ねようとも、身体に無理のない範囲で社会に貢献し、その対価として収入を得るような「場」を作ることが目標です。このポイントとは、単なるお金の分配ではなく、「ハサミでちよきちよきして」個人の裁量に合った大ききで仕事を分配することです。働くことを通じて、誰かの役に立っていると実感できる機会を、身近なカタチで、地域に用意しておくことが狙いです。

時には「新しいもの」、「他のもの」を混ぜ込んでみたりしつつ、これまでこの地域で暮らしてきた方の知恵、言葉、経験、技、モノの価値を、総合的に継承あるいは更新していく方法を、私は、具体的には、はと麦、小麦、ライ麦、本わさびなどを栽培しながら模索しています。農業を営む上では、モノもお金も知識もない私にとって、それはまるで「借り物競争」をしているようでもあります。しかし、そのことで、地域に眠っている潜在能力をどこか引き出しているような、そんな不思議な感じもしています。皆さま、今年も、どうかよろしくお願ひ申しあげます。

國峯充浩

長沼 栞 隊員

11月23日（水曜日）に戸沢村生涯学習センターにて小学生以下対象の「藍染」を行いました!!

当日は、年長さんから6年生までの計11名が参加し、年長さん3年生はジップロック4〜6年生はバケツに分かれ、染め方を教えず自由に絞っていただきました。参加者からは、楽しかった、想像以上に疲れた、次は違うものを染めてみたいなど様々な意見を頂きました。

今回のイベントを通して繋げていくことの大切さを知りました。少子高齢化やコロナウイルスの関係で祭りがなくなり気がつけば地域の人の関りが途絶えてきている今、地域の人が集まれる「場」の提供を今後も継続して行っていきたいと思いました。



勝川 清史 隊員

1. 空き家バンクの推進（12月10日現在）

トータル件数（前回比）

空き家バンク相談数	14件(+2件)
空き家バンク登録数	4件(+0件)
空き家バンク登録準備中	1件
空き家利用相談件数	13件(+2件)
空き家バンク物件見学数	5件(+0件)
空き家バンク物件見学予定	1件

2. 移住促進新聞3号 発行&配布

- 山形県移住相談窓口を中心に村内外の施設約50か所に配布

3. 移住サイト「とざわ暮らし」記事作成

- 5記事作成



とざわ暮らし

戸沢村について

山形県最上郡戸沢村は、山形県最上川下流に位置し、豊かな自然環境と、伝統的な文化を誇る。近年、人口減少が進む中、移住促進策の一環として、空き家バンクの推進や、移住促進新聞の発行など、様々な取り組みを行っている。本記事では、戸沢村の魅力や、移住に関する情報を紹介する。

移住サイト「とざわ暮らし」について

本サイトは、移住希望者向けに、戸沢村の空き家情報や、移住に関する情報を提供するためのプラットフォームである。移住希望者は、本サイトで空き家の検索や、お問い合わせを行うことができる。また、本サイトでは、移住に関する様々な記事や、移住者の声も掲載している。

移住促進新聞3号について

本新聞は、移住促進の目的で発行された新聞である。本新聞には、戸沢村の空き家情報や、移住に関する様々な記事が掲載されている。また、本新聞には、移住者の声や、移住に関する様々な情報が掲載されている。

移住サイト始めました!

<https://kazawagurashi.jp>

サイト記事 ① エコ・フ・文で移住を促す 移住者さん（青森県弘前市出身）・新米さん（戸沢村出身）

サイト記事 ② 空き家バンクで移住! 移住者さん（山形県最上郡出身）

空き家バンク ③ 築150年を超える古民家

価格：300万円 土地：1535.88㎡ 建物：167.8㎡

戸沢村中央公民館図書室

本のススメ

vol. 118



図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1/1 休館	2 休館	3 休館	4 休館	5 夜間	6 夜間	7 午前
8 休館	9 休館	10	11	12 夜間	13 夜間	14 午前
15 休館	16	17	18	19 夜間	20 夜間	21 午前
22 休館	23	24	25	26 夜間	27 夜間	28 午前
29 休館	30	31				

2、3、4、9日は休館です。

☆第3回☆

読んでみて！
わたしの推し本！

今月は、戸沢保育園
園長の推し本をご紹介します！

あおやぎはるお
青柳晴雄

タイトル：本の雑誌

作者名：本の雑誌社

コメント：「推し本！」を何に

しようか久々に「もだえ苦しみ」ましたが、あえて奇を衒って「本の雑誌」を選びました。

この雑誌の編集長は教科書にも載った「岳物語」の椎名誠さん。癒されたい大人向けの書評誌です。本関係の雑誌なので雑誌推しの奇行ご勘弁下さい。



赤と青とエスキース／青山 美智子

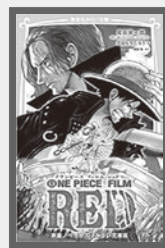
メルボルンの若手画家が描いた一枚の「絵画(エスキース)」。日本へ渡って三十数年、その絵画は、「ふたり」の間に奇跡を紡いでいく。二度読み必至！仕掛けに満ちた、連作短編集です。

ONE PIECE FILM RED 映画ノベライズ

みらい文庫版／志田 もちたろう

世界中の人々を歌声で魅了する歌姫・ウタ。素性を隠していた彼女が、初めて公の場で姿を見せるライブを開くことに。ライブ当日、ルフィ率いる麦わらの一味は何も知らず、ただウタの歌声を楽しみに会場へやってきた。

世界を揺るがす歌声に、ルフィ達が挑む！



命がけの証言／清水 ともみ

ウイグル人たちの「命がけの証言」に呼応して、ナチス・ヒトラーにも匹敵する習近平・中国共産党によるウイグル弾圧を清水ともみ氏が漫画で告発。

文化的なジェノサイド、臓器狩り、強制収容所の実態が今明るみになる…。

世界のくるま図鑑2500／スタジオタッククリエイティブ

世界中のはたらくくるま、乗用車、オートバイを集めた図鑑です。子供向けの図鑑ですが、大人でも見たことのないくるま達がたくさん登場しますよ。お気に入りの一台を見つけてみてくださいね。

図書室においてほしい本
ありませんか？

中央公民館玄関ホールと図書室内に、

図書リクエストボックスを設置しています。

「タイトル」「作者名」を記入して投函して下さい。

購入時の参考にさせていただきます！

令和3年度戸沢学園卒業生のみなさんへ

戸沢学園を卒業後、いかがお過ごしでしょうか？卒業時に「卒業生からのおすすめ図書」を記入するハガキをお渡ししています。お手元にありましたら、記入して、ポストに投函してください。

「読んでみて！わたしの推し本！」コーナーでご紹介させていただきます。

令和4年度 戸沢村社会教育委員紹介



名高 荒川 精治



古口 加藤 政一

戸沢村の社会教育の活性化に向けご意見をいただいております。今年度もよろしくお願いいたします。

任期 ～令和6年3月31日



角川 佐々木 菜穂子



古口 門脇 久美



津谷 山崎 里美



戸沢学園 大町 由美子

とざわ介護便り 第5回

～認知症かな?と思ったら…相談窓口のご案内～

《戸沢村認知症地域支援推進員》

戸沢村では、3名の認知症地域支援推進員が有料老人ホームに在籍しています。認知症地域支援推進員は、認知症の方やその家族が地域で安心して生活できるように、相談支援を行います。のぼり旗がある時でしたらいつでも相談いただけます。電話での相談予約も受け付けます。お気軽にご相談ください。

※お悩み相談所の「のぼり旗」が目印です。

《戸沢村認知症地域支援推進員がいる窓口》

- グループホーム紅芭（旧燦々） TEL：72-9339
- あっとほーむ太陽（旧戸沢小学校前） TEL：72-3556
- デイサービスこはな（角川沢内） TEL：32-0142



中央診療所 年末年始休診のお知らせ

下記期間を年末年始の休診日とさせていただきます。お薬の処方が必要な方は早めの受診をお願い致します。

年末年始休診日 12月29日～1月3日

問合せ先 戸沢村中央診療所 Tel 72-3363

住民税務課からのお知らせ

住民税申告・所得税確定申告について

まもなく、村県民税の住民税申告と所得税の確定申告が始まります。戸沢村での令和4年分の申告相談期間は、令和5年2月13日（月）～3月15日（水）です。

申告は住民税（村県民税）、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、子ども手当、保育料などを算定する基礎資料となる大変重要なものです。事前に収入のわかる資料、領収書等を揃えてのご来場をお願いいたします。

また、収入がなかった方も、その旨を申告してください。（申告を行わないと、各種保険料などを算定する際不利になる場合があります）

詳しくは1月中に全戸配布予定の「申告相談のお知らせ」をご参照ください。

問い合わせ先 住民税務課税務係 0233-72-2326（内線121）

住民税務課からのお知らせ

マイナンバーカードの受け取りを忘れていませんか？

マイナンバーカードを申請してカードができあがった人に、お知らせのハガキ（交付通知書）を送付しています（封筒に入って届きます）。ハガキが届いたら、必要なものを持参し、マイナンバーカードを受け取ってください。

ハガキをなくした場合や、ハガキに記載してある受け取り期限を過ぎている場合も、受け取ることができます。

申請から2か月以上経過してもハガキが届かないという人は、住民税務課へお問い合わせください。

受け取りの場所と時間

場所：住民税務課 住民生活係

時間：平日午前8時30分から午後5時15分まで

第2、第4水曜日は午後7時まで受け取り窓口を延長しています（要予約）



問合せ先 住民税務課住民生活係 0233-72-2326

建設水道課からのお知らせ

令和5・6年度 競争入札参加資格申請について

令和5年度に戸沢村が発注する、建設工事・測量コンサル・物品購入等に係る競争入札等に参加しようとする方は、「令和5・6年度競争入札参加資格者名簿」に登録が必要です。希望する方は資格審査申請を行ってください。

受付期間：令和5年2月1日～2月28日（土・日・祝祭日を除く）

申請方法：新型コロナウイルス感染症予防のため原則郵送での提出とする。（受付期間内必着）

申請書有効期間：令和5年2月1日～令和7年3月31日

提出書類様式：戸沢村様式、山形県公共工事契約業務連絡協議会

統一様式又は、国土交通省統一様式（詳しくは下記担当へ、または村HPをご確認下さい）

提出及び問合せ先：山形県最上郡戸沢村大字古口270番地

戸沢村役場 建設水道課 建設係

電話 0233-72-2111（内線233） FAX 0233-72-2116

健康福祉課からのお知らせ

要介護等認定高齢者の方に対する税法上の障がい者控除について

65歳以上の要介護認定者で、障がいの程度が障がい者に準ずるものとして村長が認めた場合は、身体障がい者手帳等の交付を受けていなくても、障がい者控除の対象となります。

戸沢村では、申請により該当する方に対し、確定申告時に必要となる「障害者控除対象者認定書」を発行します。

対象となる方は、令和4年12月31日（令和4年中に亡くなられた方は死亡日）において、次の要件をすべて満たす方です。

- ◆戸沢村の第1号被保険者（65歳以上）で、要介護認定を受けている方（要支援は対象外）
- ◆当該年の要介護認定にかかる主治医意見書・認定調査票において、一定の基準に該当する方

問合せ先 健康福祉課医療介護係 0233-72-2364（内線142・144）

要介護等認定者の方に対するおむつに係る費用の医療費控除について

6ヶ月以上寝たきりの方で医師の治療を受けている場合に、おむつを使う必要があると認められれば、医療費控除の対象となります。（医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要です。）ただし、2年目以降の確定申告では「おむつ使用証明書」に代わり、戸沢村が交付する「おむつ使用の確認書」をもって控除を受けることができます。

戸沢村では、申請により該当する方に対し、確定申告時に必要となる「おむつ使用の確認書」を発行します。対象となる方は、次の要件をすべて満たす方です。

- ◆おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降であり、前年度以前に医師から発行された「おむつ使用証明書」の確認ができること（写し可）
- ◆要介護認定を受けていて、当該年の要介護認定にかかる主治医意見書において、一定の基準に該当する方

問合せ先 健康福祉課医療介護係 0233-72-2364（内線142・144）

最上広域市町村圏事務組合からのお知らせ

令和4年度 第2回 最上広域市町村圏事務組合職員採用試験の実施について

【試験区分】初級行政

【受付期間】令和4年12月1日（木）～令和5年1月11日（水）

受付時間は午前9時から午後5時（土、日、年末年始休業及び祝日を除く）

※年末年始休業は12月29日～1月3日まで

※郵送による場合は令和5年1月11日（水）必着の者に限り有効

【受付場所】最上広域市町村圏事務組合 総務課

【試験日】第一次試験 令和5年1月22日（日）

第二次試験 令和5年2月中旬～2月下旬予定

【その他】受験案内及び受験申込書は、広域ホームページからダウンロードできます。

詳細についても、広域ホームページをご確認ください。

確定申告会場のお知らせ

○開設場所 新庄税務署

○開設期間 令和5年2月9日(木)～3月15日(水)【土、日、祝日を除く】

○開設時間 午前9時～午後5時(案内時間午前9時～午後4時)

※ 申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。

入場整理券は、会場で当日配付しますが、配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。

LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です(事前発行可能期間が設けられています)。また、申告書作成会場では、ご自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただきます。スマートフォン等及びマイナンバーカードをお持ちの方は、ご持参いただきますようお願いいたします。

税務署では、自宅から確定申告ができるスマホ申告をお勧めしています。

問合せ先 新庄税務署 個人課税部門 22-5113

各種イベントや募集案内

お知らせ版

山形県の特定(産業別)最低賃金が改正されました！

特定(産業別)最低賃金	最低賃金額		効力発生日
一般産業用機械・装置等製造業	時間額	919円	令和4年12月25日
電気機械器具等製造業	時間額	903円	
自動車・同附属品製造業	時間額	919円	
自動車整備業 (分解整備に従事する者に限る)	時間額	923円	

※特定(産業別)最低賃金は、県内4つの産業の基幹的労働者に適用され、山形県最低賃金を上回る額で設定されている最低賃金です。

問合せ先 山形労働局 労働基準部 賃金室 023-624-8224

みんなですっぺ!健康づくり

令和5年1月戸沢村保健センター予定表

午前(8:30から12:00) 午後(13:30から17:00)

	月	火	水	木	金
	2	3	4	5	6
午前	休館日	休館日	休館日	○	○
午後	休館日	休館日	休館日	○	○
	9	10	11	12	13
午前	休館日	休館日	休館日	○	○
午後	休館日	休館日	休館日	○	○
	16	17	18	19	20
午前	○	×	休館日	○	○
午後	○	○	休館日	○	○
	23	24	25	26	27
午前	○	×	休館日	○	休館日
午後	○	○	休館日	○	休館日
	30	31			
午前	○	○			
午後	○	○			

果樹王国やまがたを支える皆様へ

凍霜害・降ひょう・ゲリラ豪雨・台風・豪雪・開花期の低温など、近年の異常気象による想定外の自然災害に備えて、果樹共済への加入をお勧めしています。また、園芸施設共済は、小さな損害の補償から、再建に役立つ、よりワイドな補償まで加入者のニーズに合わせた加入が可能です。

只今加入推進中ですので、是非この機会にご加入ください。

問合せ先 山形県農業共済組合本所園芸部

電話：023-656-8978

山形県立農林大学校「新規就農研修生」募集！

これから農業を始めようとする方を対象に、研修生を募集します。

- 研修名 新規就農支援研修
- 研修期間 1年間(令和5年4月～令和6年3月)
- 募集人員 新規就農希望者50名
- 研修先 農業関係試験研究機関、先進農業経営者農林大学校等
- 受講料 無料(但しテキスト・傷害保険・宿泊等の必要経費は自己負担)
- 問合せ先 山形県立農林大学校 研修部
電話：0233-22-8794 FAX：0233-23-7537

移住・定住を検討している方々に、戸沢村を知って興味を持っていただくため

移住サイト「とざわ暮らし」を開設しました!

≪ <https://tozawagurashi.jp/> ≫



- ① 戸沢村の暮らしに関する記事
② 戸沢村で生活をしていくための必要な情報を中心に構成しています。



① 村の暮らし

- 戸沢村の暮らし紹介
- 働く場としての戸沢村にある企業や店舗の紹介
- 空き家バンク物件の紹介
- 村民・移住者の紹介
- 観光・イベントの紹介

② 村の情報

- 村概要&アクセス
- 村の魅力(観光・温泉)
- 住宅
- 子育て
- 教育
- 医療・買い物・金融機関

移住定住の促進のため、暮らしなどの情報提供をお待ちしています!

まちづくり課移住担当
大山・勝川
(72-2152まで)

若者の移住動向調査レポート(2022年3月) 一般社団法人 移住・交流推進機構 資料より

- 移住の興味のある理由
 1. 自然にあふれた環境 50.4%
 2. 子育てに適した自然環境 38.4%
 3. 子供の教育・知力・学力向上 22.0%
- 移住先の住居の優先する条件
 1. 持家一軒屋 36.4%
 2. 買い物が遠くない 35.8%
 3. 医療機関が遠くない 17.8%
- 重視する仕事の条件
 1. IT・情報産業関連 19.0%
 2. 農業・林業関連 14.6%
 3. 勤務時間のとらわれない仕事 14.4%
- 移住先の子育て環境について重視する条件
 1. 自然とのふれあい 44.0%
 2. 学力・知力の向上が期待できる環境 29.4%
 3. 体力の向上が期待できる環境 25.2%
- 移住先を調べるために有力な情報源
 1. インターネットの移住関連記事 54.0%
 2. テレビ 30.8%
 3. 自治体のWEBサイト 27.8%

空き家バンク

建設水道課空き家担当 大江・勝川

現在4軒の物件が登録されています。
引き続き募集中です!

物件の登録から契約までの流れ



空き家バンク No.1 向名高



空き家バンク No.2 真柄



空き家バンク No.3 畑ケ



空き家バンク No.4 古口

村の人口と世帯

(11月末現在)

4,072人(−5人)〈男1,952人(−4人)、女2,120人(−1人)〉1,540世帯(−2世帯) ※()内の数値は、10月末現在との比較

編集者のコラム Vol.127
新年あけましておめでとございます。昨年、新型コロナウイルスの収束とはいきませんでしたが、少しずつイベントや行事が戻りつつある事を嬉しく思います。今年はいよいよ一層取材の機会が増えることを願うとともに、皆さんの手に取っていただいているような広報を目指して頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

編集・発行

広報とざわNO.614

発行日 令和5年1月1日 編集・発行 戸沢村総務課

山形県最上郡戸沢村大字古口270

TEL 0233-72-2111 FAX 0233-72-2116

URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/> (パソコン及び携帯共通)

E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド